

眼とメガネの健康情報

紫外線とUVカットレンズ

今月のコラム

最近、巷で密かか？に人気のお菓子をご存知ですか。お菓子と言っても主役はそれのおまけ。プラスチック製の動物やアニメのキャラクターのフィギュアなどのおまけをよく見かけますが、私のはまってしまっているのがプチサンプルシリーズというもの。レストランのディスプレイなどに置いてある、あの料理の模型が3

4cmの大きさにミニチュア化されたものです。小さいながらも本当によく出来ていて、その可愛らしさに思わず部屋に飾りたくなくなってしまいう程です。

1シリーズが10種類程度で構成されていて、シリーズとして例えばデザート類・和食・駅弁など、次々と発売してくるものですから(笑)ついつい手を伸ばしてしまいます。もちろん箱を開けるまで中身が分からないのと、さらに一般的に

化粧品や車の窓ガラスなどでもさかんに「UVカット」「紫外線カット」という言葉を目にします。サングラスを含む眼鏡レンズにおいてもUVカットの重要性はうたわれていきます。なぜ眼鏡レンズにおいて紫外線をカットすることが大事なのでしょうか？

そもそも紫外線とは、目で見ることの出来ない有害な光線です。紫外線には「UV-A」「UV-B」「UV-C」の3種類があり、波長の長さによって区別されます。このうち一番波長の短い「UV-C」はオゾン層で吸収され、ほとんど地表には届きません。

目においてケアしたいのは「UV-A」と「UV-B」です。「UV-B」は角膜の炎症を起す原因になります。「UV-A」は角膜を通り越して水晶体に到達し吸収され、白内障の原因の一つになるといわれています。眼鏡を掛けるだけで「UV-B」と「UV-A」の一部をカットすることは出来ませんが、白内障の原因の一つといわれる「UV-A」を完全にカットするには波長400nm(ナノメートル)までの有害光線を完全にカットする必要があります。

また、サングラスを掛けた時は瞳孔が開き水晶は公表されていないシークレットと呼ばれるメニユーも低確率で入っていたりと、メーカーも消費者心理を上手くついでいて、コンプライトするのがかなり難しくなっています。同じ物ばかり引き当てて悲しくなる事もしばしば。スーパーやコンビニなどで数百円で買えるものなので、つい3個4個といわゆる大人買いをしてしまう事も多く、密かな散財を繰り返してしまう今日このごろです。

さらに、目を疲れさせる原因は「自然光の眩しさ」よりも、「反射光のギラつき」といわれています。通常のサングラスレンズではカット出来ないギラつきをもカットするという「偏光レンズ」です。レンズの間に偏光フィルムという膜をサンドイツチする3層構造になっていて、そのフィルムが反射光のギラつきをカットしてくれるのです。もちろん紫外線もカットします。釣りやドライブだけでなく、白内障手術前後の目の眩しさよけにも良いといわれています。最近特に注目されているサングラスレンズです。

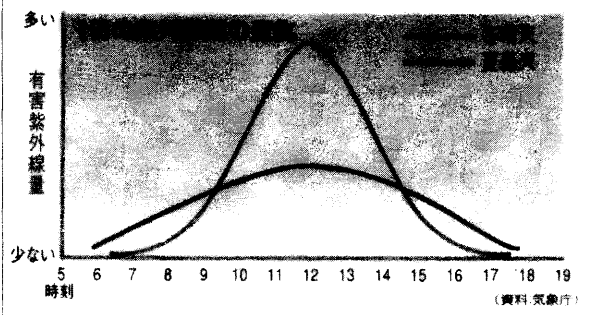
さらに、目を疲れさせる原因は「自然光の眩しさ」よりも、「反射光のギラつき」といわれています。通常のサングラスレンズではカット出来ないギラつきをもカットするという「偏光レンズ」です。レンズの間に偏光フィルムという膜をサンドイツチする3層構造になっていて、そのフィルムが反射光のギラつきをカットしてくれるのです。もちろん紫外線もカットします。釣りやドライブだけでなく、白内障手術前後の目の眩しさよけにも良いといわれています。最近特に注目されているサングラスレンズです。

体により多くの紫外線を取り込んでしまうので、サングラスレンズにUVカットは欠かせないといえます。

年の中では初夏、1日の中で午前11時〜午後1時の間で、冬でも曇天時でも紫外線は地表に降り注いでいます。UVカットをしていなければ白内障にならない訳ではないのですが、上手に活用して目の保護に努めたいもので

つい先日には某コンビニ限定で全国の日本酒シリーズ、なんていうものまで発売されて、おまけ付きお菓子と言えどすっかり大人対象のようです。さて肝心のオ菓子ですが、ラムネが一つ入っているだけ。しかし一つと言っても始めは良いのですが、度々食べ続けるに飽きてしまい、現在は家にゴロゴロしています。皆様もし見かけたらぜひお手にとってみて下さい。

鴨居店 Y



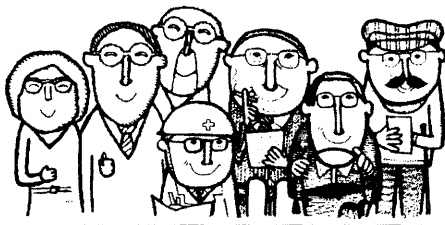
年の中で初夏、1日の中で午前11時〜午後1時の間で、冬でも曇天時でも紫外線は地表に降り注いでいます。UVカットをしていなければ白内障にならない訳ではないのですが、上手に活用して目の保護に努めたいもので

尚なかにむらでは、お使いのレンズがUVカットレンズかどうか、おまけですが調べる事が出来ます。又、目にとっても優しいサングラスレンズ(偏光レンズ)も取り扱っておりますので、是非なんでもご相談下さい。

なかにむらの検査担当者は全員、日本眼鏡技術者協会の認定眼鏡士のライセンスを取得しています。

メガネ作りは、知的で高度な技術の作業です。

—— ベターなものよりベストなものへ ——
あなたの目を守る ——メガネ専門店——



●中山駅前店 〒226-0014 横浜市緑区台村町290 ☎(045)931-2499(代) 営業時間 AM10:00~PM8:00
●鴨居駅前店 〒226-0003 横浜市緑区鴨居1-7-1 ☎(045)933-0003(代)

●中山駅前店 ☎931-2499

●鴨居駅前店 ☎933-0003

